

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
番町小	三番町線	走ってくる自転車との接触や、自転車と自動車との衝突によって歩行中の児童が事故に巻き込まれるのではないかと心配しております。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車の止まれ路面標示完了。学校周辺の外側線とグリーンベルトが薄くなっていたため、塗り直しを行い完了した。</li> <li>・毎朝、職員が該当交差点付近に立ち、当該箇所の安全な通行について指導している。今後も継続して指導を行っていく。</li> </ul>	警察・葵南道路
番町小	三番町3号線	学校の正門前に横断歩道がないため、登下校時に道路を横断する際に自動車や自転車との接触が心配される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横断歩道移設の要望があれば、自治会から要望書を提出してもらおう。</li> <li>・毎朝、職員が該当交差点付近に立ち、当該箇所の安全な通行について指導している。今後も継続して指導を行っていく。</li> </ul>	学校
千代田小	沓谷古庄巴川排水路線	道幅が狭いため、歩道も狭い。さらに民家の垣根が道にはみ出ている。歩行者用の白線が薄くなったり、消えてしまったりしているところがあり、車や自転車との接触が心配される。	外側線塗り直し及びグリーンベルトを設置し完了。	葵南道路
千代田小	山脇大谷線	歩道橋を降りてきた時に、見通しが悪く、県道74号線の歩道を通行している歩行者や自転車が見えにくい。	東側階段降り口付近に段差が生じていることから、段差を避けるために飛び出す可能性があったため、舗装擦り付けにより段差解消及び標示シートの張替えを実施した。	葵南道路
千代田小	沓谷長沼線	愛宕霊園と歩道の境目がある。その生垣で曲がり角に死角ができ、歩道の内側を通行する自転車と歩行者が接触しそうになり危険である。	・なるべく見通しがよいところを通ること、自転車や歩行者が通行していることを予想しながら気を付けて通学するよう指導を継続していく。	学校
賤機中	与一右衛門新田小諸岡下2号線	静岡市松富四丁目1の坂道は、傾斜が急で道幅も狭い。上传馬34との交差点には、カーブミラーが設置されているが、住宅により交差点の状況が確認しづらい。	注意喚起の路面標示を行い完了。	葵南道路

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
玉川小中学校	井川湖御幸線	当該道路は住民の生活道路であるとともに、児童生徒の通学路にもなっている。しかし、斜面からの落石が発生した際に防護フェンス等の設置がなく、安全上大変危険な状況である。	木の張り出しについては今年度実施しており、今後も通行に支障が出る場合は適宜対応する。併せて路面清掃も適宜対応する。	葵北道路
玉川小中学校	井川湖御幸線	当該道路は住民の生活道路であるとともに、児童生徒の通学路にもなっている。しかし、斜面からの落石が発生した際に防護フェンス等の設置がなく、安全上大変危険な状況である。	木の張り出しについては今年度実施しており、今後も通行に支障が出る場合は適宜対応する。併せて路面清掃も適宜対応する。	葵北道路
玉川小中学校	井川湖御幸線	生徒が自転車登校する際、歩道が途切れており、車道に出る必要がある。危険箇所は道幅が狭いうえに下り坂で速度が出やすく、転倒事故の危険性が高い。加えて、冬季には路面凍結が生じるため、安全上重大な懸念がある。また、歩道が途切れる箇所には横断歩道が設置されており、反対車線への歩道に移動できるが、学校方面へ自転車で移動していくと、歩道が途切れている。そこには横断歩道が無く反対車線へ出ることができない。実質、自転車通学の生徒は、道幅が狭い車道を走ることになる。	現地確認の結果、現在ある路面標示の視認性はあるため塗り直しはしない。路肩に草が出て通行に支障が出た場合、清掃を適宜実施す	葵北道路・警察
大川小中学校	大川静岡線	電柱が折れており、児童生徒の通学路付近で電線や電柱との接触が心配される。	順次対応していく予定。	中部電力
観山中	観山排水路添線	路面の状態も悪く、自転車のタイヤが亀裂による溝にはまり、転倒によりけがにつながる恐れがある箇所が散見される。速やかに伐採や補修をお願いしたい。	舗装及び転落防止柵の補修を行い完了。	葵南道路・学校
駒形小	南安倍町土地区画3号線 南安倍町土地区画10号線	①通勤時間等の抜け道となっており、国道一号線からの抜け道として利用する北側からの車が、スピードを上げて交差点に進入してくる。下校時は、高架下土台のコンクリートで右側（西から来る車両）の見通しが大変悪く、外側線を越えて見ないと車両を確認できない。 ②激しく雨が降ると、高架下の側溝から水が溢れ、外側線を越えて溜まる。水溜まりを避けるため児童は道路中央側に寄って歩くため危険である。	・ラバーポールを設置完了した。 ・道路側溝の清掃完了した。	駿河道路

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
西豊田小	静岡草薙清水線	歩道橋を渡ってきた児童が直進してくる自転車と交わる地点であるが、自転車と徒歩を分離する白線がないため、交差して衝突する危険性がある。	・破線の塗り直し完了した。 ・視認性が向上したことから注意喚起の表示は行わない。	駿河道路
西豊田小	静岡草薙清水線	歩道橋の路面に日々や凹凸があり、歩行する児童が危険である。	令和8年度に橋梁点検診断を実施予定。判定結果により歩道橋の改修計画が決定する見込みである。	駿河道路
東源台小	国吉田南1号線	交通量が多く、車の交互通行により登校中の児童がグリーンベルトを歩いても怖い思いをしている。また、学校近隣の住民から苦情の電話も多く一歩通行にすることで渋滞の解消をしたい。	未実施	学校
東源台小	国吉田池田1号線	交差点の角に、新築のアパートが立ち、視界が狭くなり、自動車から登下校する児童の姿が見えにくくなった。	カーブミラーの設置完了した。	駿河道路
東豊田中	日本平動物園線	現在は押しボタン式の信号。現場は下り坂で片側はカーブになっており、自動車側も見通しが悪くスピードが出やすい区間。	・各学級担任を通じて、全校生徒に当該箇所の安全な通行の仕方について指導した。今後も継続的に指導を行っていくこととした。	学校
長田西小	丸子芹が谷線	道幅が狭く、交通量が多い道路で、計測すると朝は100台近い出入りがある。また、スピードを出す車もあり、登下校が危険な状況にあるため、対策を考えていただきたい。	1月に塗り直しを実施した。	警察
長田南小	広野青木線	児童の登校時、児童の送迎の保護者の車が路上で停車し、横断歩道が見えなくなった り、保護者の車を避ける一般の車両の通行を妨げたりし、大変危険である。	・児童の状況で送迎が必要な家庭には「入校許可証」を発行、安全に気を付けるよう伝えたくて敷地内に入れている。本報告の「送迎」は無許可で特別な事情のない家庭であり、交通安全上の対策が必要である。敷地内への誘導は考えない。	学校
清水有度第一小	新幹線側道七ツ新屋1号線	・路側帯を区画する白線内のグリーンベルトが薄くなっている。（場所によっては消えている。） ・白線自体も薄くなっている。 ・アスファルトが崩れ、段差ができています。	・安全指導を実施した。	学校

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
清水有度第一小	新幹線側道吉川線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高架下の道が細いうえに歩道と車道の区別がないがために、車両との接触や巻き込みの危険性が非常に高い。</li> <li>・下の地図のとおり、行き止まりの道が多く、通学通勤時間帯は高架下を多くの車両が通る。</li> <li>・下の地図のとおり、新幹線高架の側道には歩道がないため、車両との接触が心配される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外側線、グリーンベルトの設置は（通学路、歩行位置が確定次第）来年度以降実施予定。</li> <li>・通学路の変更については検討中</li> <li>・安全指導を実施した。</li> </ul>	清水道路・学校
清水三保第一小	塚間本村4号線	<p>通学路に覆いかぶさるように木の枝が住宅地からはみ出している。児童だけでなく、歩行者が通る際に木の枝が体に触れるため、歩行の際道路に大きく侵入することになる。</p> <p>この道路はセンターラインが引かれていないほどの道幅であるが、交通量が多いため、枝葉をよけて歩く際に非常に危険にさらされる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月末現在、冬で草木が落葉しているため、歩道を覆う状態ではなかった。来年度、草木の繁茂により今年度同様通学路を覆うことになれば、自治会を通して対応を求める予定。</li> </ul>	警察・学校
清水庵原小	草ヶ谷吉原線	幅員が十分ではない道路で、朝は多くの車と歩行者が行き交う。外側線が薄くなっているためすれ違い時に車との接触が心配される。	外側線は、R8年3月対応予定	清水道路
清水庵原中	清水富士宮線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いはら橋そばの交差点での一時停止を守らない車が多い。運転者への注意喚起が不十分な状況とも受け取れる。</li> <li>・速度超過の車両を多くみる。速度表示の不備が原因と考える。（路面速度表示が消えている。速度標識が小さい。30キロに変化するところの表示が見えない。</li> </ul>	上申済み。実施を待つ状況である。	警察
清水庵原中	清水富士宮線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道幅が狭く、対向車両が通過するときに車両が路側帯に侵入する。十分な徐行を守らない車が見られる。路側帯確保のために消えかかっている。</li> </ul>	R8年3月対応予定	警察・清水道路
清水庵原中	草ヶ谷1号線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時停止を守らない自動車等の車両が多い。</li> <li>・路面の制限速度のペイントが消えている。</li> <li>・徒歩通学および自転車通学者の多くが通行する場所であるが、通勤に通る車両のスピードは制限速度30KMの場所を守って走行している車は非常に少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塗り直しは実施しない方向となった。</li> <li>・安全指導を実施。</li> </ul>	警察・学校

令和7年度第2回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
清水庵原中	清水富士宮線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この交差点付近は道幅が狭く、自転車と他の車両が接触する可能性がある。</li> <li>・近辺に速度表示が見当たらず、時速30KMであるはずだが、守っている車は皆無である。</li> <li>・すれ違いをする自動車等は路側帯の白線を踏み越えているため、自動車側への注意喚起（飛び出し注意）や、自転車側への停止線表記（とまれ）を修繕してほしい。（車側の停止線前の「止まれ」は消えていて見えない。）</li> </ul>	R8年3月対応予定	清水道路
両河内小中	西里寺尾島貝伏線	令和6年8月29日から30日にかけて、台風10号の影響により河川が増水し、歩道が崩落した。	令和8年7月末完了予定	清水道路
蒲原西小	山手線	幅員が十分ではない道路で、車と歩行者が行き交う。すれ違い時に車との接触が心配される。	R8年度対応予定	警察・清水道路
蒲原西小	山手線	白線が薄くなっている。車道と歩道の境をはっきりさせたい。	未対応、経過観察とする。	学校・清水道路